

事務事業名		防災専門員設置			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	24	終了	
H27担当課等名		危機管理室		H27係等名	防災係		H26係等名		防災係					
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり										
		施策	41	災害対策の推進										
目的	対象(誰・何を)	市民			対象指標	指標名及び単位				26年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	地震等の災害にそなえる				飯田市の人口(人)				102446				
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害に備えている割合(%)				備蓄倉庫数				31				
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	防災備蓄品整備計画に基づく達成率			98	98	98	98						
	定性目標													
事業概要	大規模災害に備え消防職員OBを雇用し、長野県防災アドバイザーに登録した専門員の立場で各種の防災研修会に派遣するとともに、飯田市備蓄倉庫や指定避難所となる小中学校の備蓄倉庫にある装備品の維持管理業務を行う。													
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標					
	1.各種防災研修会への指導派遣 2.防災備蓄倉庫の備蓄品点検・管理				1.講演回数 2.延べ管理箇所数				1. 24回 2. 217箇所					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①		2,446	2,481	2,418	2,473									
国庫支出金														
県支出金														
起債														
その他														
一般財源		2,446	2,481	2,418	2,473									
人件費計(千円)②		1,075		1,075										
正規職員所要時間														
臨時職員所要時間		1,000		1,000										
総事業費①+②		3,521	2,481	3,493	2,473									
事業内容・目標達成状況の振り返り	防災講演会への講師派遣や防災備蓄資機材の管理等に従事した。													
改革改善の考え方	①問題点	自主防災会や各種団体からの防災講演会実施ニーズの増加、備蓄倉庫の資機材が整備充実に伴う維持管理に係る時間が増加しており、引き続きの雇用を要する。												
	②改革提案	経験や知識を十分に活かしつつ、現場視線での防災講演会を通じて地域の防災力向上に寄与する。また、着実な防災資機材の維持管理を主体的に実施する。												